

# VJ-628MP デイリーメンテナンスシート

## デイリーメンテナンス

### 清掃時期:

- 1日の作業終了後(必ずメンテナンスを行ってください)

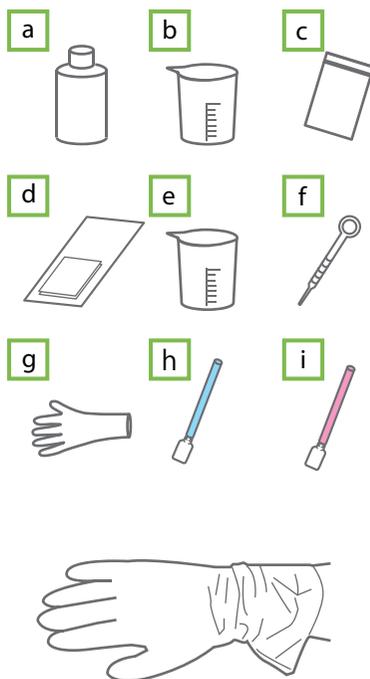
### 必要なもの:

- (a) 専用メンテナンス液
  - (b) クリーンスティック用プラスチックカップ
  - (c) チャック付き袋
  - (d) ペーパータオル、またはポリニットワイパー
  - (e) スポイト用プラスチックカップ
  - (f) スポイト
  - (g) ポリエチレン手袋
  - (h) クリーンスティック
  - (i) クリーンスティック
- (フラスティングボックス用吸収材 清掃用)
- (フラスティングボックス用吸収材以外の清掃用)

- ※ペーパータオルは付属のもの、または別売品のポリニットワイパーをご使用ください。ティッシュペーパーは使用しないでください。紙から出る繊維や粉じんが、プリントヘッドの故障の原因となります。
- ※メンテナンス液は、専用のもの以外を使用しないでください。
- ※クリーンスティックは、清掃箇所によって保管方法が異なります。保管方法にあわせて2本以上用意してください。

### 清掃準備:

- ポリエチレン手袋を着用します。



### Important!

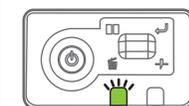
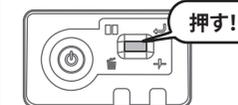
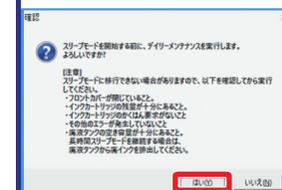


#### スポイト用プラスチックカップについて

- メンテナンス手順にスポイトを使って、メンテナンス液を垂らすものがあります。ボトルからメンテナンス液を直接取ることができない場合に使用してください。
  - 取り分けたメンテナンス液が余った場合は、ホコリが入らないようにビニール袋、ラップ等で覆って保管してください。
- ※メンテナンス液を垂らすときは、クリーンスティック用プラスチックカップに取り分けたメンテナンス液は使用しないでください。

## 1. メンテナンス状態にする

- MSMのリモートパネルを起動します。
  - [プリンタステータス]タブをクリックします。[スリープモード]-[スタート]をクリックします。
  - 確認画面が開きます。
- [はい]をクリックします。
  - ※スリープモードに移行する前に、以下の確認を行ってください。
  - フロントカバーが閉じていること。
  - インクカートリッジの残量が十分にあること。
  - インクカートリッジのかくはん要求がないこと。
  - その他のエラーが発生していないこと。
  - 廃液タンクの空き容量が十分あること。
  - 長時間スリープモードを継続する場合は、廃液タンクから廃インクを排出してください。
- 操作パネルのオペレーションキーを短押しします。
  - 自動でクリーニングを行います。
  - キャリッジがメンテナンス位置に移動します。
- データLEDが点滅します。
  - フロントカバーを開きます。
  - ※メンテナンス状態での作業時間の目安は、5分以内です。作業が長引くと、乾燥によりプリントヘッドの故障の原因となります。

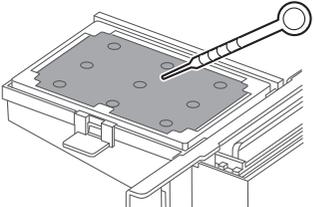
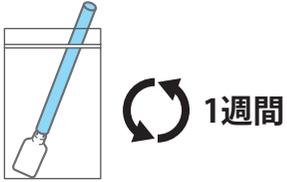
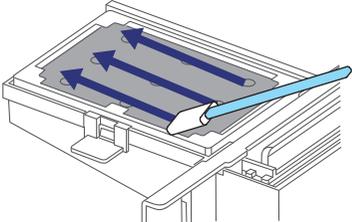
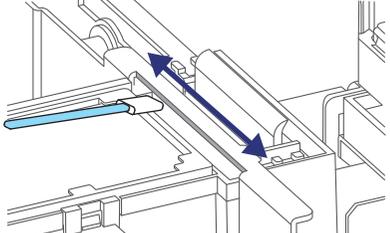
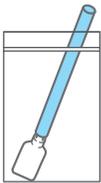


### Important!

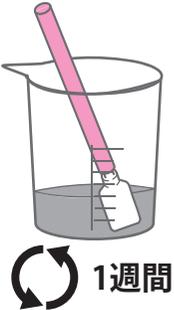
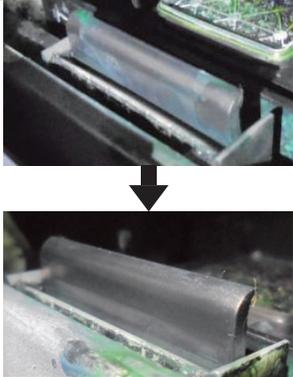
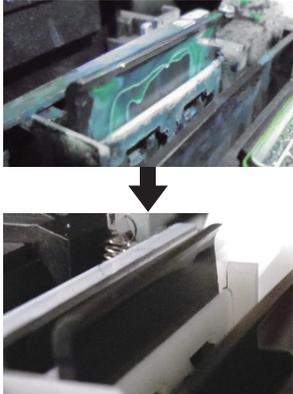
#### デイリーメンテナンスの注意事項について

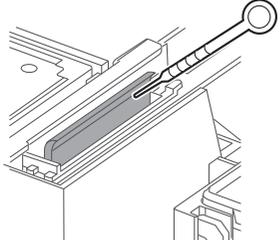
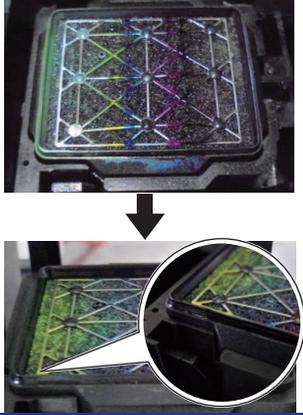
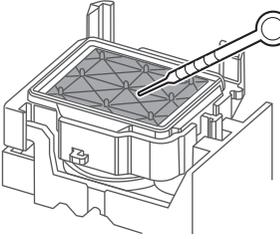
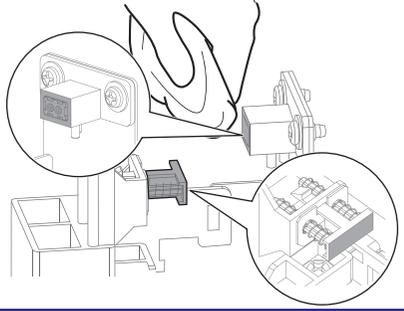
- デイリーメンテナンスを行うときは、以下を守ってください。
- クリーニングワイパおよびヘッドキャップユニットには手を触れないでください。油脂が付着してヘッドクリーニングが正常に行えなくなる恐れがあります。
  - プrintヘッド表面を指やクリーンスティックでさわらないでください。Printヘッドの故障の原因となります。
  - 必ずクリーンスティックを使用して、専用メンテナンス液に浸してから拭き取ってください。専用メンテナンス液以外で拭き取ると、Printヘッドが目詰まりする原因となります。
  - クリーンスティックの先端を指でさわらないでください。油脂が付着するとPrintヘッドの故障の原因となります。

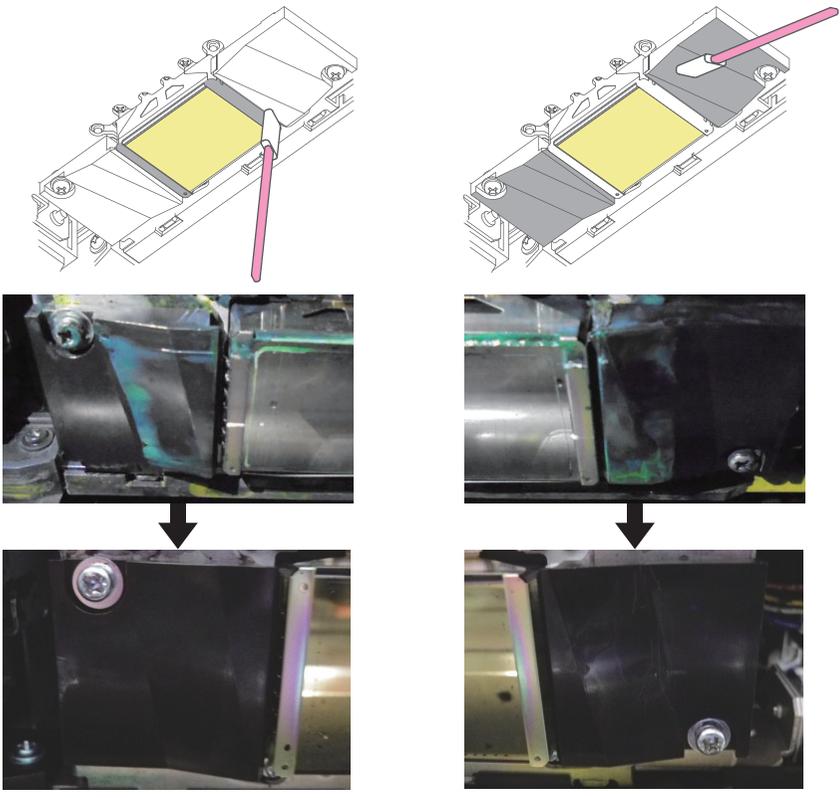
## 2. フラッシングボックス用吸収材を清掃する

1	<p>スポイトを使用して、メンテナンス液をフラッシングボックス用吸収材全体に垂らします。</p> <p>使用量目安: 3.0 ml</p> <p>※クリーンスティック用プラスチックカップに取り分けたメンテナンス液は使用しないでください。</p>	
2	<p>フラッシングボックス用吸収材を清掃するクリーンスティックを用意します。</p> <p><b>Important!</b></p> <p>クリーンスティックの使用目安は1週間です。1週間経過後、または付着したインクが取れなくなった場合は、新しいクリーンスティックに交換してください。</p>	
3	<p>フラッシングボックス用吸収材全体を拭き取ります。</p>	
4	<p>インクのかたまりが堆積し、クリーンスティックを使っても取り除けない場合は、フラッシングボックス用吸収材を交換してください。</p>	
5	<p>フラッシングボックスとクリーニングワイパーとの間の部品のへりに付着したインクを拭き取ります。</p>	
6	<p>清掃後、クリーンスティックは、チャック付きの袋に入れて保管してください。</p> <p><b>Important!</b></p> <p>クリーンスティックにホコリが付着しないように、袋のチャックをしっかりと閉めて保管してください。</p>	

## 3. クリーニングワイパーとキャップゴム外周を清掃する

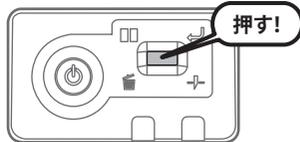
1	<p>クリーニングワイパー、キャップゴム外周を清掃するクリーンスティックを用意します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンスティック用プラスチックカップにメンテナンス液を30 ml注ぎ、クリーンスティックを浸します。</li> </ul> <p><b>Important!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンスティックの使用目安は1週間です。1週間経過後、または付着したインクが取れなくなった場合は、新しいクリーンスティックに交換してください。</li> <li>専用メンテナンス液は、必ず1週間ごとに交換してください。</li> <li>清掃中に、クリーンスティックが汚れた場合は、専用メンテナンス液に浸して、洗浄してください。</li> </ul>	
2	<p>クリーンスティックを使用して、クリーニングワイパー（黒いゴム板）の左側面の汚れを拭き取ります。</p>	
3	<p>クリーニングワイパーの右側面の汚れを拭き取ります。</p>	

4	<p>スポイトを使用して、メンテナンス液をクリーニングワイパー全体に垂らします。</p> <p>使用量目安: 5.0 ml</p> <p>※クリーンスティック用プラスチックカップに取り分けたメンテナンス液は使用しないでください。</p>	
5	<p>クリーンスティックを使用して、キャップゴム外周とキャップゴムのふちに付着したインクやホコリを拭き取ります。</p> <p>■ 清掃箇所</p> <p>■ 吸収材(黄色)には絶対に触れないでください。</p>	
6	<p>スポイトを使用して、メンテナンス液をキャップ吸収材全体に垂らします。</p> <p>使用量目安: 1.5 ml</p> <p>※クリーンスティック用プラスチックカップに取り分けたメンテナンス液は使用しないでください。</p>	
7	<p>ペーパータオルをメンテナンス液数滴で湿らせ、エアバルブ表面に付着したインクを完全に拭き取ります。</p> <p>※メンテナンス液が直接手に触れないように、ポリエチレン手袋を着用して作業を行ってください。</p>	
8	<p>引き続き、プリントヘッド外周の清掃を行います。</p> <p><b>Important!</b></p> <p>作業時間が5分を超えそうな場合は、いったん作業を中止し、ノズルチェックを実行して、ノズル抜けがないことを確認してから、再度清掃作業を行ってください。</p>	

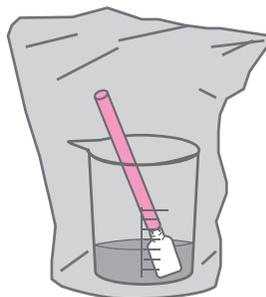
<h3>4. プリントヘッド外周を清掃する</h3>	
1	<p>キャリッジの下側に付着したインクやホコリを、クリーンスティックで清掃します。</p> <p>■ 清掃箇所</p> <p>■ ヘッド面(黄色)には絶対に触れないでください。</p> <p>プリントヘッド外周(銀色の金属部分)      ヘッドガイド部(黒色プラスチック)</p> <p>※ヘッドガイド部とヘッドのすき間も清掃してください。</p> 
2	<p>フロントカバーを閉じます。</p> <p>続いて、デイリーメンテナンスを終了します。</p>

## 5. デイリーメンテナンスを終了する

- 1** 操作パネルのオペレーションキーを短押しします。  
キャリッジが元の位置に移動します。



- 2**
- クリーンスティックを専用メンテナンス液に浸して保管します。
  - スポイトに付着した専用メンテナンス液を、ペーパータオルで拭きます。
  - デイリーメンテナンスを終了します。



### Important!

- 専用メンテナンス液に、ホコリが入らないようにビニール袋、ラップ等で覆って保管してください。
- 専用メンテナンス液は、ボトルのふたをしっかりと閉めて保管してください。

## 長期間(24時間以上)使用しない場合



- 24時間以上使用しない場合：  
本書記載の手順に従い、デイリーメンテナンスを行ってから、スリープモードにしてください。

スリープモード中は、1週間に1度、以下のお手入れを行ってください。

- ▶ インクカートリッジをかくはんする。
- ▶ スリープモードを解除する。
- ▶ ノズルチェックを行い、プリントヘッドに目詰まりがないことを確認する。
- ▶ 本書記載の手順に従い、デイリーメンテナンスを行ってから、スリープモードにする。

- 1週間に1度のお手入れが出来ない場合：  
「長期保存」を行ってください。  
「長期保存」は、ヘッド洗浄から1ヶ月間(30日)まで放置することができます。  
📖 取扱説明書「[長期保存と初期充填](#)」



### Note

メンテナンス用品のご購入は、お買い求めのMUTOH製品取扱店、またはMUTOH各営業所にお問い合わせください。

品名	型番	販売単位
専用メンテナンス液	MP31-CL1000B	1
ポリニットワイパー	POLYNITW2	300
クリーンスティック	RH2クリーンスティック	100
スポイト	DROPPER 6PACK SET	6

# Daily Maintenance Sheet for VJ-628MP

MUTOH

## Daily maintenance

When to perform maintenance:

- **At the end of the working day** (Be sure to perform the following maintenance)

Required Items:

- (a) Dedicated maintenance cleaner
- (b) Plastic cup for cleaning stick
- (c) Plastic zipper bag
- (d) Lint-free cloth or Polyester knit wiper
- (e) Plastic cup for dropper
- (f) Dropper
- (g) Polyethylene gloves
- (h) Cleaning stick (For the flushing-box sponge)
- (i) Cleaning stick (For other than the flushing-box sponge)

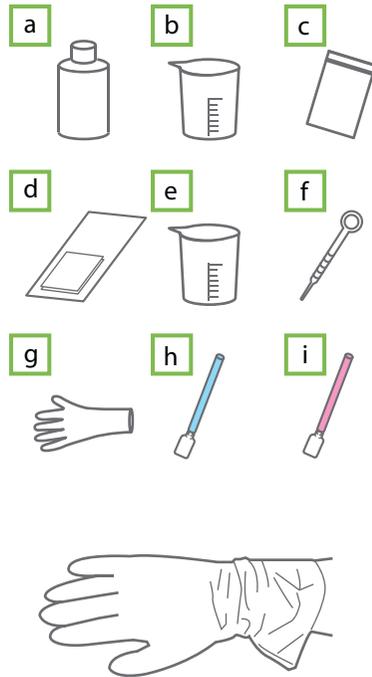
※Use a lint-free cloth supplied with the printer or optional Polyester knit wiper. DO NOT use a tissue. Lints or flakes on tissue may cause damage to the print head.

※DO NOT use non-dedicated maintenance cleaner.

※The proper way to store cleaning stick varies depending on where you use it. You will need at least 2 pieces of cleaning sticks for a daily maintenance.

Preparation:

- Wear the polyethylene gloves.



### Important!

Plastic cup for dropper



- In this maintenance procedure, you will moisten some printer parts with maintenance cleaner using the dropper. If you cannot suck up maintenance cleaner directly from the maintenance cleaner bottle using the dropper, use one of the plastic cup to pour the cleaner.
- If the maintenance cleaner still remains in the plastic cup, put a plastic bag or wrap over the cup to keep out dust.
- **When you drop maintenance cleaner onto printer parts using the dropper, do NOT use the maintenance cleaner in the plastic cup that the cleaning stick is submerged.**

## 1. Put the printer into maintenance state

<p><b>1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Launch the MSM remote panel.</li> <li>• Click the [Printer Status] tab.</li> <li>• Click the [Sleep Mode] - [Start].</li> <li>• The confirmation window opens.</li> </ul>	
<p><b>2</b></p> <p>Click [Yes].</p> <p>※Before putting into the sleep mode, make sure that the printer's operating condition is as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• The front cover is closed.</li> <li>• The remaining ink level is sufficient.</li> <li>• No ink agitation message is prompted.</li> <li>• No other messages are displayed.</li> <li>• The waste ink tank has enough space.</li> </ul> <p>If you are going to use the sleep mode for a prolonged period of time, first empty the waste ink tank.</p>	
<p><b>3</b></p> <p>Short press the operation key on the operation panel.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• The printer automatically performs the "Short" cleaning.</li> <li>• The carriage moves to the maintenance position.</li> </ul>	
<p><b>4</b></p> <p>The data LED flashes.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Open the front cover.</li> </ul> <p>※Make sure to complete this maintenance within 5 minutes while the printer is in maintenance state. If it takes longer, the stick can dry causing damage to the print head.</p>	

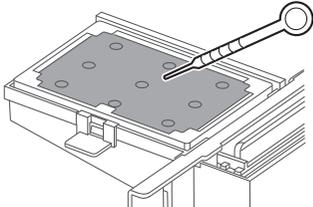
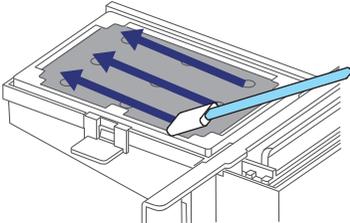
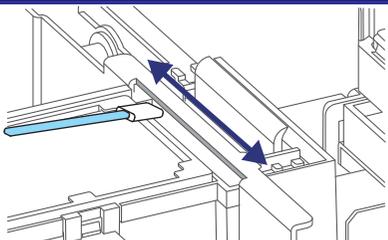
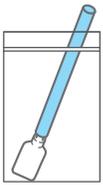
### Important!

#### Maintenance Precautions

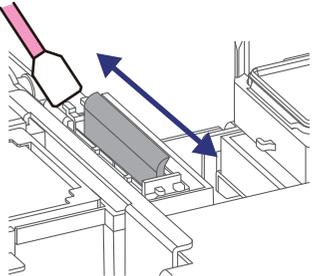
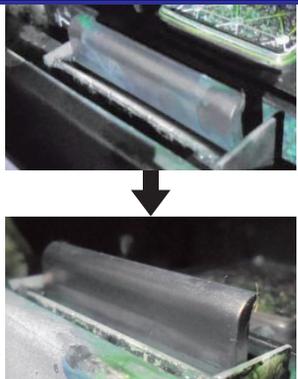
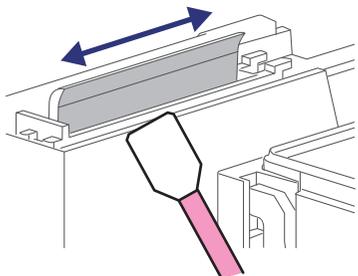
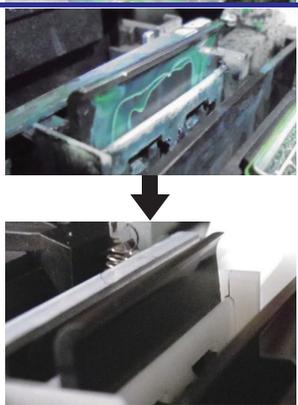
When performing daily maintenance, check the points below:

- Do not touch the cleaning wiper and the capping unit with your hands. If oil from your hands gets on those parts, this cleaning may not be performed properly.
- Do not touch the print head surface with fingers or a cleaning stick. It can cause damage to the print head.
- Always use a cleaning stick dampened with the dedicated maintenance cleaner in the plastic cup. DO NOT use non-dedicated maintenance cleaner. It may cause nozzle clogging.
- DO NOT touch the tip of the cleaning sticks with your finger. If finger oil gets on the stick, it will damage the print head.

## 2. How to clean the flushing-box sponge

1	<p>Use the dropper to moisten the flushing-box sponge with maintenance cleaner.</p> <p>Use about: 3.0 ml</p> <p>※Do NOT use the maintenance cleaner in the plastic cup that the cleaning stick is submerged.</p>	
2	<p>Prepare a cleaning stick for cleaning the flushing-box sponge.</p> <p><b>Important!</b></p> <p>The cleaning stick can be used for 1 week. Change the cleaning stick once a week, or when the ink on the stick cannot be removed.</p>	
3	<p>Use the cleaning stick to clean the whole area of sponge.</p>	
4	<p>If you cannot remove ink clumps using the cleaning stick, replace the flushing-box sponge.</p>	
5	<p>Clean off the ink on the left edge of the part, located between the flushing box and cleaning wiper.</p>	
6	<p>After the cleaning is done, put the cleaning stick in the plastic zipper bag and close the zipper to store.</p> <p><b>Important!</b></p> <p>Make sure to close the zipper firmly to avoid dust in the bag.</p>	

## 3. How to clean the cleaning wiper and capping unit

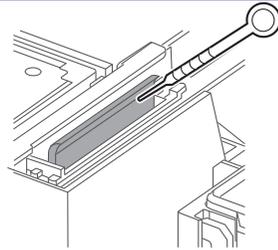
1	<p>Prepare another cleaning stick to clean the cleaning wiper and around the capping unit.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Pour 30 ml of dedicated maintenance cleaner into the plastic cup and dip the foam tip of the cleaning stick in it.</li> </ul> <p><b>Important!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>The cleaning stick submerged in the plastic cup can be used for 1 week. Change the cleaning stick once a week, or when the ink on the stick cannot be removed.</li> <li>Make sure to change the maintenance cleaner once a week.</li> <li>If the cleaning stick gets dirty while cleaning, submerge the foam tip of the stick into the maintenance cleaner in the cup.</li> </ul>		
2	<p>Use the cleaning stick to clean the left side surface of the cleaning wiper (a black rubber part).</p>		
3	<p>Use the cleaning stick to clean the right side surface of the cleaning wiper.</p>		

4

Use a dropper to moisten the cleaning wiper with maintenance cleaner.

Use about: 5.0 ml

※Do NOT use the maintenance cleaner in the plastic cup that the cleaning stick is submerged.

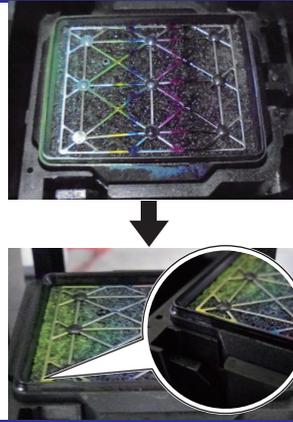
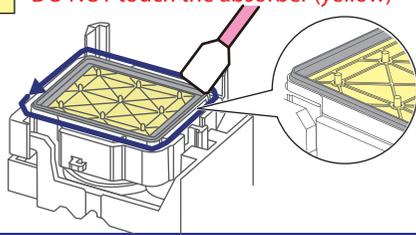


5

Use the cleaning stick to clean around the rubber part of the capping unit to remove the ink deposits and dust.

■ Clean this part (grey)

■ DO NOT touch the absorber (yellow)

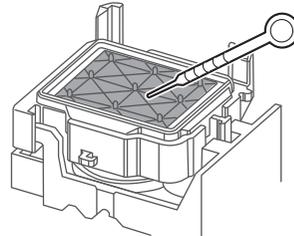


6

Use the dropper to moisten the absorber of the capping unit with maintenance cleaner.

Use about: 1.5 ml

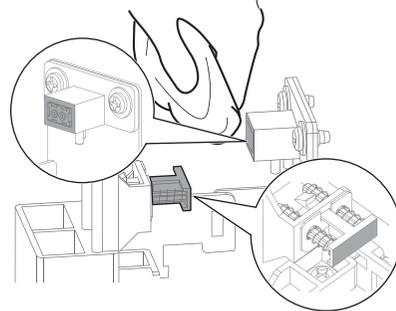
※Do NOT use the maintenance cleaner in the plastic cup that the cleaning stick is submerged.



7

Moisten the paper towel with maintenance cleaner and clean the air valve surface to remove the ink deposits.

※Wear polyethylene gloves to avoid contact with maintenance cleaner.



8

Next clean surface around the print head.

**Important!**

If maintenance is likely to take more than 5 minutes, temporarily stop the process, perform a nozzle check to see if there are no nozzle missing,

## 4. How to clean around the print head

1

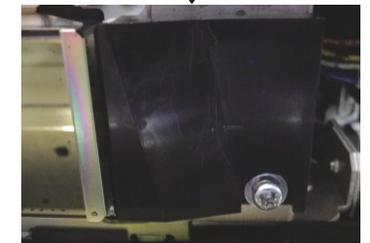
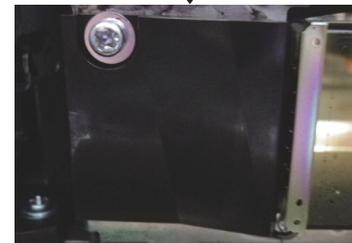
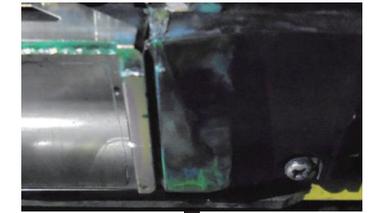
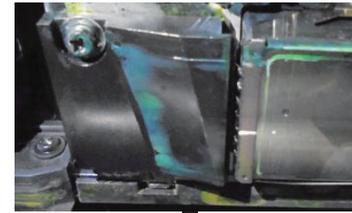
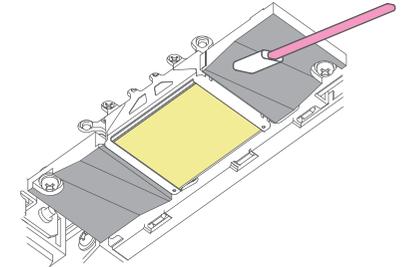
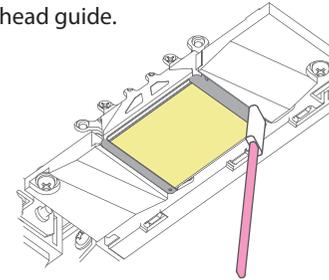
Use the cleaning stick to remove the ink deposits or dust on the bottom of the carriage.

■ Clean this part (grey)

■ DO NOT touch the surface of a print head (yellow)

Surface around print head (silver metal part)  
※Clean the part between the print head and print head guide.

Print head guide (black plastic part)



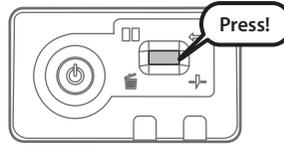
2

Close the front cover.

Next end the daily maintenance.

## 5. End the daily maintenance

- 1** Short press the operation key on the operation panel.  
The carriage moves to the original position.



- 2**
- Put the cleaning stick back in the maintenance cleaner in the cup to store.
  - Clean off the maintenance cleaner from the dropper with paper towel.
  - Now the daily maintenance is complete.

**Important!**

- Using plastic bag or wrap, put it over the maintenance cleaner in the cup to keep out dust.
- Check that the lid of the maintenance cleaner is shut properly and store it.



**Note**

Please contact your local Mutoh dealer or nearest Mutoh sales office for ordering maintenance parts.

Name	Part Number	Minimum q'ty per order
Dedicated Maintenance cleaner	MP31-CL1000B	1
Polyester knit wiper	POLYNITW2	300
Clean stick	RH2 Clean stick	100
Dropper	DROPPER 6PACK SET	6

## When not using the printer for long periods (longer than 24 hours)



- **If you are not using the printer for longer than 24 hours: Follow the instructions on this sheet to perform daily maintenance and then put the printer into sleep mode.**

In any of above cases, follow the steps below to perform daily maintenance once a week.

- ▶ **Invert the ink cartridges back and forth to agitate ink.**
- ▶ **Wake the printer from sleep mode.**
- ▶ **Perform a nozzle check to see if there are no nozzle missing.**
- ▶ **Follow the steps on this sheet to perform daily maintenance, and put the printer into sleep mode.**

- **When you may not be able to run a weekly cleaning on the printer that is in sleep mode:**

**Perform "Longstore" and then power off the printer.**

**It allows you to store the printer for up to one month (30 days).**

 Operation manual "Long Storage and Initial Charge"